

第2回 圏域地域医療構想策定委員会

圏域	北播磨圏域
日時	平成28年3月18日(金)14:00~15:30
場所	社総合庁舎 別館4階会議室
司会	西山会長(小野市・加東市医師会長)
出席者	欠席:高田委員、長谷委員 代理人が出席:松原委員、松浦委員、細見委員、大山委員、吉村委員、片山委員、 藪本委員、蓬萊委員、西村委員、安田委員、戸田委員 以外は別紙委員名簿のとおり本人出席
議事次第内容	協議事項 (1)地域医療構想について (2)その他
結論	・必要病床数2025年推計値の修正(当圏域は19床減)について説明し、了解を得た。 ・医務課に提出した「各圏域の課題及び具体的な施策(北播磨圏域)」について説明し、了解を得た。
主な意見・質疑応答	(委員意見) ・当圏域は慢性期の病床が過剰であるという説明であるが、慢性期病床として十把一絡げにするのではなく、疾患別、病態別に考える必要がある。 ・具体的施策として北はりま絆ネットの推進について書かれているが、特にセキュリティについては気になっており、今後簡単に進めていけるのか疑問である。どのように考えているかお聞きしたい。 ・セキュリティについてはいろいろ提案もあるので検討していきたい。なお、具体的な施策として書いてはいるが、あるべき姿というのを念頭に置いて書いているという面もある。今後出来るだけその方向に向かって少しでも近づいていきたいという気持ちを表しているということをご理解いただきたい。 ・北播磨広域こども急病センターをつくる、2次救急医療機関・小児科医の負担を減らすということが書かれている。 ・前回センターを提案したが、圏域内だけでセンターをつくるのではなく、他圏域と連携を取りながらセンターのプランを実現していくというところまで述べて欲しいとは思っている。 ・社会資源としての医師の数、勤務医の数、開業している小児科医の数、しっかり把握して進めないと実現できない。この十数年、この地域では小児救急が問題であるとずっと言われ続けているが何も変わっていないのが実情である。
次回までの課題	無し